

1. 化学品及び会社情報

物質/調剤の特定

製品名 Viral Particles - including GIPZ, Lenti-ORF, shMI MIC, TRIPZ, and Edit-R
Cat No. : VGHXXXX, VGMXXXX, VGRXXXX, RHS4348, RHS4372, RHS4531, RHS4827, HMRXXXX, VSHXXXX (Excluding Arrayed Libraries), VSMXXXX, VSRXXXX, OHSXXXX, LLV6126, RHS6076-RHS6083, VCASXXXXX
別名 利用可能な情報はない
推奨用途 調査用途のみ

会社/企業の特定

会社
 GE Healthcare Dharmacon Inc
 2650 Crescent Drive Suite 100
 Lafayette, CO 80026
 Tel: 303-604-9499
 Fax: 303-604-9680

緊急通報専用電話番号
 利用可能な情報はない

2. 危険有害性の要約

分類

非常事態の概要 バイオハザードの危険がある。産業衛生および安全対策規範に従って取り扱うこと。目、皮膚、および呼吸器管に刺激を引き起こすことがある。Shipped on dry ice.

健康影響の可能性

急性影響
主な暴露経路 利用可能な情報はない

眼 刺激を生じるおそれ。
皮膚 刺激を生じるおそれ。
吸入 気道刺激を引き起こすおそれがある。
経口 経口摂取すると、胃腸刺激、吐き気、嘔吐、および下痢を引き起こすおそれがある。

環境影響の可能性 利用可能な情報はない

3. 組成及び成分情報

| 成分 | CAS番号 | 重量パーセント |
|-----------------|-------|---------|
| Viral Particles | NA | 1 - 99 |
| DMEM | NA | 1 - 99 |

4. 応急措置

眼に入った場合 少なくとも15分間、まぶたの裏側まで多量の水で洗うこと。医療処置を受ける。

皮膚に付着した場合 直ちに眼を少なくとも15分間水で洗浄すること。症状が出た場合には、直ちに医師の手当てをうけること。

経口 無理に吐かせないこと。医療処置を受ける。

吸入 新鮮な空気のある場所に移倒TSする。呼吸困難な場合は酸素を供給すること。症状が出た場合には、直ちに医師の手当てをうけること。

医師に対する注意事項 症状に応じて治療すること

5. 火災時の措置

適切な消火剤
 物質は非燃焼性である。物質は周りの火災を消すために使うのが適切である。

使ってはならない消火剤
利用可能な情報はない。

化学物質による特定の危険有害性
知見なし。

| | |
|------------|-------------|
| 引火点 | 該当せず |
| 自然発火温度 | 利用可能な情報はない |
| 空気中での可燃性限界 | 利用可能な情報はない |
| 危険な燃焼物質 | 利用可能な情報はない。 |

| | |
|-------------|------------|
| 機械的衝撃に対する感度 | 利用可能な情報はない |
| 静電放電に対する感度 | 利用可能な情報はない |

消防士用の特別な防具と予防措置
他の火災と同様に、プレッシャデマンド型自給式呼吸装置、MSHA/NIOSH(認証品または同等品)および全身保護服を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する予防措置 保護具を使用する。十分換気されているか確認すること。皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。

環境に対する注意事項 環境中に放出しないこと。

封じ込めのための方法およびクリーンアップ 不活性吸収剤で吸収すること 適切な密封容器に保管して廃棄すること

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 産業衛生および安全対策規範に従って取り扱うこと。保護具を着用する。十分換気されているか確認すること。皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。飲み込み、吸入を避ける。OSMA血液感染病原体ルール (29 CFR 1910.1030.7)で定められているようにバイオセーフティレベル2(BSL2)で扱わなければならない。

保管 容器を密閉しておくこと。-80°Cで保存する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 特に閉め切った場所では十分な換気を確保すること。作業場所の近辺に洗眼びんおよび安全シャワーを設けること。

暴露ガイドライン

個人用保護具

| | |
|------------|---|
| 眼/顔の保護 | OSHAの眼と顔の保護規定29 CFR 1910.133またはヨーロッパ規格 EN166に従い、保護的な眼鏡や化学安全ゴーグルを着用する。 |
| 皮膚および身体の保護 | 適切な保護手袋と保護衣を皮膚の曝露を避けるために着用すること。 |
| 呼吸器の保護 | 29 CFR 1910.134またはヨーロッパ規格EN 149にあるOSHAの呼吸器規格に従うこと。もし曝露限界を超えた場合、またはもし他の症状が出た場合NIOSH/MSHAまたはヨーロッパ規格EN149に認可された呼吸器を使用する。 |

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|-------|------------|
| 物理的状态 | 液体 |
| 外観 | 黄色 |
| 臭い | 利用可能な情報はない |
| pH | 該当せず |

| | |
|---------|------------|
| 引火点 | 該当せず |
| 沸点 沸騰範囲 | 該当せず |
| 融点/範囲 | 該当せず |
| 蒸発速度 | データなし |
| 蒸気圧 | データなし |
| 蒸気濃度 | データなし |
| 比重 | データなし |
| 溶解度 | 利用可能な情報はない |
| 粘度 | 利用可能な情報はない |

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|-----------------|
| 安定性 | 通常の条件下で安定. |
| 避けるべき条件 | 過剰加熱. |
| 混触危険物質 | 知見なし |
| 危険有害な分解生成物 | 知見なし. |
| 危険有害性重合作用 | 危険有害性の重合は発生しない. |
| 反応性 | 通常のプロセスではない |

11. 有害性情報

急性毒性

製品情報 この製品の利用可能な急性毒性情報はない

成分情報

慢性毒性

発がん性 There are no known carcinogenic chemicals in this product.

感作 利用可能な情報はない.

神経学的作用 利用可能な情報はない.

変異原性影響 利用可能な情報はない.

生殖機能への影響 利用可能な情報はない.

発生への影響 利用可能な情報はない.

標的臓器 知見なし.

他の有害影響 毒物学的特性はよく研究されていない. .

内分泌かく乱物質情報

12. 環境影響情報

生態毒性

排水路に流してはならない.

残留性と分解性 利用可能な情報はない.

生体蓄積性 利用可能な情報はない.

移動性 利用可能な情報はない

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 化学的廃棄物を生成している者は、捨てられた化学物質が有害廃棄物であると分類できるか決定しなければならない。化学的廃棄物を生成している者は、地域、地方、そして国の有害廃棄物規制を掛TS全で正確な分類のために調べなければならない。

汚染された包装 空の容器を現地リサイクル業者に渡して処分します. .

14. 輸送上の注意

IMDG/IMO

| | |
|----------|-----------------------|
| 正式輸送品目名 | CARBON DIOXIDE, SOLID |
| 国連番号 | UN1845 |
| 危険有害性クラス | 9 |
| 容器等級 | III |

ADR

| | |
|----------|-----------------------|
| 正式輸送品目名 | CARBON DIOXIDE, SOLID |
| 国連番号 | UN1845 |
| 危険有害性クラス | 9 |
| 容器等級 | III |

IATA

| | |
|----------|-----------------------|
| 正式輸送品目名 | CARBON DIOXIDE, SOLID |
| 国連番号 | UN1845 |
| 危険有害性クラス | 9 |
| 容器等級 | III |

15. 適用法令

国際インベントリー

凡例:

X - 記載

E - Indicates a substance that is the subject of a Section 5(e) Consent order under TSCA.

F - Indicates a substance that is the subject of a Section 5(f) Rule under TSCA.

N - Indicates a polymeric substance containing no free-radical initiator in its inventory name but is considered to cover the designated polymer made with any free-radical initiator regardless of the amount used.

P - Indicates a commenced PMN substance

R - Indicates a substance that is the subject of a Section 6 risk management rule under TSCA.

S - Indicates a substance that is identified in a proposed or final Significant New Use Rule

T - Indicates a substance that is the subject of a Section 4 test rule under TSCA.

XU - Indicates a substance exempt from reporting under the Inventory Update Rule, i.e. Partial Updating of the TSCA Inventory Data Base Production and Site Reports (40 CFR 710(B)).

Y1 - Indicates an exempt polymer that has a number-average molecular weight of 1,000 or greater.

Y2 - Indicates an exempt polymer that is a polyester and is made only from reactants included in a specified list of low concern reactants that comprises one of the eligibility criteria for the exemption rule.

日本

16. その他の情報

| | |
|----------|----------------------------|
| 改訂日 | 15-1-2015 |
| 改定番号 | 9 |
| 改定理由 | "****",そして赤字の部分は改定した部分を示す。 |
| 追加のアドバイス | 利用可能な情報はない |
| 作成者 | 調節作業 |

免責事項

この安全データシートで提供されたデータは、発行日現在での我々の知識と情報、信念の集大成となる正しいものである。集めた情報は正しい取り扱い、使用、過程、保存、輸送、廃棄や放出のガイドとしてのみ使用され、保障や品質の規格とは見なされない。情報は特定の明示された物質のみに関連し、そのような物質が他の物質と混合されて使われたり、他の過程で使用された場合には、本文中に明記されている場合を除き、正しくない可能性がある。

安全データシートの終端